

可茂県事務所 振興防災課
〒505-8508
美濃加茂市古井町下古井 2610-1
TEL: 0574-25-3111 内線 208
FAX: 0574-25-3934
家庭教育推進専門職 安田

ワーク・ライフ・バランス思考で、
楽しく豊かな子育てを！

令和7年度
1月号 No.10

いいかも



令和7年度可茂地区トレジャーワード

育もう豊かな感性 ～泣いて、笑って、ともに歩もう～



「いいかも」
こちらから



美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町

あけましておめでとうございます 今年もよろしくお願いいたします
～力を合わせ、家庭教育学級の普及・啓発に努めてまいりましょう～

地域の協力で実現した 子育てサロン型 ～つながりの大切さ～

美濃加茂市立山之上小学校 家庭教育学級 ～家庭・地域・学校の交流『特別出張サロン』～

開催日時：令和7年11月26日（水）14時30分～15時30分

対象：全家庭

参加者：保護者（26名） 地域の皆さん（約20名）
学校職員（約15名）

場所：山之上小 1階 なかよし広場

主催者：学校運営協議会

協力：山之上まちづくり協議会



山之上ふれあいサロン
本日のメニュー

- ・コーヒー・紅茶・ローゼルティー
- ・手作りケーキ・季節のお漬物
- ・お菓子等

うんと楽しく盛り上げましょう！

＜開設の目的＞「集う楽しさ、つながる良さを味わってもらいたい」、そんな思いから、山之上ならではの活動を行っている地域の団体と連携し、ご協力いただき、参加型の子育てサロンを家庭教育学級で開催することにしました。

途中には
自己
紹介



学校職員



学校運営協議会の皆さん



- ・在宅型の家庭教育学級は、これまでも行っていましたが、参加型は初めてです。とても楽しいですね。
- ・参観日の後なので、集まりやすいです。
- ・子どもの祖父母が協議会の役員をしています。今日は、誘われて来てみました。
- ・兄弟が「授業参観来て」と言ったので、今日は、楽しみにしていました。素敵なサロンに参加できてよかった。（取材より）



山之上町では、毎月第3水曜日に、町づくり協議会の皆さんによる、モーニングセットを提供する「山之上ふれあいサロン」が旧 JA 山之上支店にて開かれています。今回は、学校からの要望で、小学校のなかよし広場を会場にサロンが開かれました。授業参観後の保護者や学校職員、地域住民が交わり、とても賑やかで楽しそうな様子でした。小学校としてはコロナ禍以後、久しぶりに開設された参加型の家庭教育学級だったようですが、長子のご家庭から約半数の参加があり、子育ての話も弾んだようです。各テーブルに学校職員を始め、学校運営協議会委員が加わり、ほのぼのとした時間が流れました。町内にある活動と連携した新しい試みの家庭教育学級（子育てサロン型）の開催。保護者の皆さんは、集う楽しさを改めて実感されたようです（取材より）

講演会型 + 子育てサロン型 ～家族の大切さ～

川辺町地域別乳幼児学級（川辺西小校区） 今が勝負のとき ～「いつやるの？今でしょう！」～

開催日時：令和7年12月2日（火）10時～11時30分
対象：川辺町立西小学校区の乳幼児学級生
参加者：学級生 9名
アドバイザー（主任児童委員さん 2名）
託児担当（子育てサポーターさん 4名）
場所：川辺町中央公民館 和室
講師：川上 二郎 氏（川辺町教育委員会 生涯学習課）
（元 川辺町立小学校校長）

<目的>

同じ地区に住む異年齢のこどもさんのママや地域の方と交流しましょう。
（川辺町の乳幼児学級は、普段、年齢別で活動を行っています。今回は、西小学校区に住む、乳幼児のおられる全てのご家庭が対象です。異年齢の子をもつ親同士がつながり、地域の方ともつながるきっかけになるよう地域別乳幼児学級を開催します）
＜主催者より＞

プログラム

- ・あいさつ
- ・手遊び『なっとう』
- ・絵本の読み聞かせ
- ・本日のアドバイザー紹介
- ・サポーターさん紹介
- ・子育てについて 講話
- ・グループ作り&グループトーク
- ・自己紹介
- ・講話を聞いて
- ・あいさつ



講話のはじめと終わりに、先生のギターの弾き語りがありました。親御さんの手拍子も加わり、会場が楽しい空気に包まれました。

『のりもののいろいろかくれんぼ』



ご講話より

- 1 「かわいい赤ちゃん」無限の可能性を秘めている
- 2 今、学校現場で起きていること
- 3 「不登校」…学校に行きたくない理由は？
- 4 3歳のころまでに子どもにすべきこと
「三つ子の魂百まで」⇒ 今、この時につけたことや養った感性が、一生涯感覚として残っていく。3歳ころまでに適切な「感じ方」「物の見方」を教えることが大切。では、三つ子の時に、一体何をしたらよいのでしょうか。
 - 「愛されている」と実感させること。家族の仲がよいこと。
叱ってはダメなのか？⇒ いいえ、でも叱った後のフォロー（出口）をしっかりと！
 - 「我慢」を覚えさせること。
- 5 「愛情」と「我慢」をうまく伝えられる魔法の言葉



ありがとう

<参加者の声>

- ・愛情と我慢を伝えること、自分に余裕がない時に怒ってしまい、後から申し訳ないと思うことがある。「あなたが好き」や「ありがとう」をたくさん伝えようと思った。
- ・夫婦仲が良いことが大切、当たり前のように難しいので考えさせられた。
- ・講話がとても心にささった。子どもへの愛情の伝え方、間違っていないかもう一度自分に問いかけたい。
- ・「我慢」や「しかる」等で子どもの将来が変わると思ったら、しっかり考えていかないといけないと思った。

託児があつて安心！



令和7年度の役員の皆様へ ～そろそろこんな時期です～

この9ヶ月間、家庭教育学級の運営に力を尽くして下さった学級長さん、支えて下さった役員さん、本当にありがとうございました。これからの日々は、新役員の選出や仕事の引継ぎに関わる業務が主になるかと思います。新役員さんの不安を取り除くには、この一年間、活動を推進してこられた役員さんのアドバイスが何よりの励みになります。一層のお力添えを、よろしくお願いいたします。

～今年度をまとめ、次年度へ引き継ぐ準備に取り掛かりましょう～

◇今年度の活動を振り返りましょう！

一年間の活動を振り返り、よかったこと学べたことを通信等で具体的に紹介してみてもどうでしょう。読んだ皆さんから、「行ってよかった」「行けばよかった」と思ってもらえるような伝え方ができるといいですね。

◇参加者の感想や要望を聞きましょう！

情報収集は、アンケート形式にしたり、閉級式・閉講式を活用したりします。話し合いをもつ際は、グループに分かれると発言しやすくなります。役員さんがそれぞれのグループに入って感想や意見を集約し、ここで作る要望やアイデアを来年度の活動計画を立てる参考にしてもらいましょう。

◇一年を終えての役員としての感想を伝えましょう。

役員を引き受けた時の気持ちや閉級式・閉講式を迎える今の気持ちを話してください。頑張ってくださった役員さんの声は、参加者の心に響きます。来年度役員を引き受けてくださる方を勇気づけることになります。

◇参加・協力して下さった皆さんに感謝の思いを伝えましょう。

参加して下さった皆さんに、一緒に学べたこと、協力してもらえたことへの感謝の気持ちを伝えましょう。ここでできたご縁をこれからもつないでいけるとよいですね。

それぞれの園や学校で、従来、行ってきた方法もあるかと思います。それらも参考にして、スムーズな引継ぎにご協力ください。新役員さんに渡す冊子2冊（家庭教育運営マニュアルと家庭教育プログラム）は、お手元にありますか？確認をお願いします。（分からないこと、困っていること等は、遠慮なく、園・学校、市町村の家庭教育担当にご相談ください。）



■家庭の日とは

～子育て・家庭教育学級ミニ情報～

「家庭の日」運動は、1955年（昭和30年）に鹿児島県の小さな町で生まれました。家庭の中での家族の絆が薄れつつあることから「**家庭を大切に**」という願いと、当時ほとんど休みのなかった農業従事者のための「農休日」という考えが一緒になって生まれました。岐阜県では、昭和42年に**岐阜県家庭の日を定める条例**を設置し、毎月、第3日曜日を「家庭の日」と決めました。**家庭は、ふれあいと安らぎの場であるとともに、青少年の人格が形成される基盤です。また、人との関係のあり方や社会のルールを学ぶ場**でもあります。

これらのことを家庭や地域が再認識し、「**心豊かで明るい家庭**」づくりを進めることが望まれています。「家庭の日」をきっかけにして、家庭の大切さや家族のあり方について見つめ直してみましょう。

